

議会報告会報告書

令和4年8月18日

小田原市議会議長
大川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
池田 彩乃

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和4年7月4日（月曜日）午前10時00分 ～ 午前11時00分			
場 所	小田原市役所 議場			
出席者	池田 彩乃	鈴木 敦子	角田 真美	荒井 信一
	宮原 元紀	井上 昌彦	小谷 英次郎	岩田 泰明
参加人数	20名（前羽小学校6年生児童18名、担任教諭2名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

【質疑】 今後、小田原はどのようになっていきますか

【回答】 どんな小田原になって欲しいかという意見を元に、そういったまちをつくれるように努力していきます

【質疑】 議長のごことはどう思っていますか

【回答】 地域の青年の集いの頃からご一緒しており、議員になってからも尊敬している方です

【質疑】 選挙に出ると決めたとき、家族の反応はどうでしたか

【回答】 夫は驚いており、反対する身内もいましたが、今では応援してくれています

【質疑】 議員になってどう思いましたか

【回答】 とても緊張しプレッシャーを感じましたが、自分が育ったこのまちをより良くしていきたいと思いましたが

【質疑】 選挙に立候補したとき、演説する場所はどのように決めているのですか

【回答】 候補者にはそれぞれ地元のエリアがあり、その地域で人が集まるところに設定して行います

【質疑】 議員になろうと思った動機はなんですか

【回答】 地域の方の推薦をいただき、立候補しました。現在は市民の暮らしが良くなるように活動しています

【質疑】 給料はどれくらいですか

【回答】 年収にして約 800 万円くらいです

【質疑】 会議の時間はどれくらいですか

【回答】 長いものでは丸一日に及ぶこともあります

【質疑】 議員で大変なことはありましたか

【回答】 陳情や議案の賛成・反対の判断が大変難しいです

【質疑】 選挙には何回目で当選しましたか

【回答】 ここにいる議員は全員、1回目で当選しています。なお、前回の選挙では定員 27 名のところ、37 名の立候補がありました

【質疑】 選挙でどれくらいの票を得たのですか

【回答】 3,273 票です

【質疑】 議員になったことで、人間関係は変わりました

【回答】 変わりはないが、新しく出会う人の数が増えすぎて、人の名前が覚えきれないです

【質疑】 勤務時間はどれくらいですか

【回答】 議会中は 9 時または 10 時から 17 時くらいですが、閉会中は調査や研究などで他の企業と同様の勤務時間だと思います

【質疑】 言い合いになったりすることはあるのですか

【回答】 市長に対する質疑・質問と議員間のやりとり等、色々な場があり、内容によっては議会運営委員会や代表者会議といった場で検討されます